

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山県立矢掛高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒714-1201
岡山県小田郡矢掛町矢掛 1776-2

E-mail : yakage@pref.okayama.jp

Website : http://WWW.yakage.okayama-c.ed.jp

児童生徒数：男子 178名 女子 221名 合計 399名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (地域社会の持続可能性)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【授業】

・環境 CQ (キャリア・クエスト)

対象者： 1年生全員 / 2年生普通科探究コース / 3年生普通科探究コース
内容： 「持続可能な社会の形成者」として自分はどんな進路選択をしていくべきなのか。進路学習の中に ESD 的な視点を取り入れ自然環境、社会環境、人間環境の変化に対応できる、持続可能な社会の中での進路決定を行っていく。また ESD 的な観点から、様々な全国学生コンテストへの挑戦も授業の中で進めていき、課題解決型の思考力と表現力を身につけていく。

主な学生コンテスト

ユネスコ ESD 作文、聞き書き甲子園、観光甲子園、エコ1グランプリ、岡山まちの夢コンテスト、まちの CM コンテスト など

・やかげ学

対象者： 2年生普通科総合コース / 3年生普通科総合コース
内容： 矢掛町の歴史や文化、経済、農業、福祉、観光などを外部講師から学んだ後、毎週木曜日の午後には町内の施設へ赴き、1年間の現場実習を行うことで地域社会の様子や課題、その解決法などを体験の中から学んで実践していく。

主な実習施設

幼稚園、小学校、図書館、美術館、農業観光施設、福祉施設 など

・課題研究 (商品開発)

対象者： 2年生地域ビジネス科
内容： 矢掛町商店街とコラボして、毎年一つずつ新たな矢掛の特産商品を開発していくことで、地域経済の仕組みを学び、その中で持続可能な地域社会を形成していくための工夫や手法を学んでいく。

【学校行事】

<春>

・ESD 講演会

対象者： 全生徒・全教員
内容： ESD 関連の大学教授や専門家をお招きし、ESD の基本的な理念や手法を分かり易く教えて頂き、さらには最新の ESD 活動の実践例などを紹介していただくことで、本校における学習活動へのヒントとしていく。

<夏>

・白石島 ESD プログラム

対象者： 希望生徒

内容： 瀬戸内海の小さな島・白石島で1泊2日のESD学習合宿を行う。人口減少、少子高齢化など「持続不可能な社会」が現出してきている島の暮らしの中で、島民の方々が粘り強く取り組んでおられる様々な挑戦や実践に触れ、「持続可能な社会」を実現していくためのヒントをみつけていく。

・エネルギー資源政策先進地視察

対象者： 希望生徒

内容： 徳島県上勝町や岡山県真庭市など、エネルギー問題や資源問題について地域ぐるみで取り組んでいる先進地に赴き、その先端技術の話や合理的な組織づくりの話を学び、「持続可能な社会」を実現していくためのヒントをみつけていく。

<秋>

・大名行列

対象者： 1・2年生

内容： 矢掛町の伝統的なお祭りである大名行列の準備や当日パフォーマンスに参加し、町の歴史や伝統、文化の側面に触れながら、その継承と発展のためのヒントをみつけていく。

<冬>

・山ノ上の干し柿まつり

対象者： 希望生徒

内容： 町の山間部にある山ノ上地区で行われる特産品の干し柿をメインに据えたお祭りについて、その企画段階から打ち合わせや交渉に継続的に関わらせていただき、中山間地域の課題や挑戦を体験的に学ぶ。干し柿を使った新商品の考案や製作、当時の会場装飾やイベント運営など、元気な高齢者の方々と学生たちが力を合わせて協働していくことで、様々な新提案を行えるような実践力も身につけていく。

・YAKO アワード

対象者： 全生徒・全教員

内容： 一年間に行ってきたESD活動を全生徒・全教員の前でプレゼンし、その発表パフォーマンスの技量、活動内容の深さ、矢掛高校らしさなどの視点から、優秀な活動チームを全校で選ぶ。発表チームは応募制。平成26年度の第1回大会には12チームの応募があり、大賞には「ユネスコ世界会議高校生フォーラム」チームの活動発表が選ばれた。

【その他】

・川レンジャー

対象者： 希望生徒

内容： 地域を流れる小田川の河岸整備やゴミ拾いなどを実施し、また地域の子どもたちを対象とした「水辺の教室」なども開催することで、地域の自然環境を住民たちの手で保全・継承していくためのサポートを行う。

・得得市 青空科学教室

対象者： サイエンス部

内容： 井原鉄道・矢掛駅で月に一度開催される得得市において、子ども向けの青空科学教室を出店し、科学的興味や関心を地域に根付かせる活動を行うとともに、親子連れのお客さんや近隣住民との関わりの中で、地域連携の深化を図っていく。

・YKG60（やかげ子ども連合）

対象者： 希望生徒

内容： 矢掛町内にある小学校、中学校、高等学校が連携し、独自の地域興し活動を展開する。発起人である地域の小学生保護者の方と協力し、地域の各施設やイベントともコラボをしながら、あくまで「子ども目線」での町の活性化とは何かということ、小・中・高校生がそれぞれの特徴を活かしながら考えて、実現していく。

・ユネスコスクール世界大会 高校生フォーラム

対象者： 希望生徒

内容： 世界中のユネスコスクール高校生が岡山市に集まり開催される、世界初のユネスコスクール世界大会のスタッフとして準備や運営のお手伝いをする。国際会議という大きな舞台をどのように組織的に準備していくのか。常に全体の動きを把握しながら自分の行動を決めていく習慣を身につけ、準備でも本番でも、各持場で「協奏的」な話し合いや活動がなされるように訓練していく。

主な準備セミナーの開催地

第1回 岡山大学

第2回 岡山大学

第3回 大阪府立大学

第4回 ホテルグランヴィア岡山

第5回 岡山後楽館高校

世界大会本番の内容（会場：ホテルグランヴィア岡山）

11月5日（水）

最終打ち合わせ 海外ゲストお出迎え 開会式

11月6日（木）

32か国＋日本8チームによるプレゼン発表

ディスカッション A/B 「持続可能な社会の阻害要因/促進要因」

11月7日(金)

ディスカッションC 「持続可能な社会に向けて」
共同宣言採択

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()